

# 輪投げ(公式)

## 【用具】

リング〔赤 4 黄 4 青 1〕  
ボード

## 【人数】

2人～

## 【ゲーム概要】

### 【単独投輪方式】

- (1) 1人が9本のリング(赤4黄4青1)を続けて投げます。
- (2) リングはどのように持って投げても良いが投輪ライン(ボード手前より2m)から投げます。その時両足は地面に接していなければならない。またラインを踏んだり、越えたりした場合は無効リングとして取り除きます。
- (3) 棒に入っているリングが、無効リングによって外れた場合は元に戻します。ただし、輪投げ台に乗っていたリングが移動した場合はそのままとする。一度床に落ちたリングがその後台に乗った場合は無効リングとしてその都度取り除きます。
- (4) 輪投げ台の上に乗っていたリングが、その後のプレーによって棒に入った場合は、有効リングとなります。
- (5) 得点は、9本全てのリングを投げ終わった後、次のプレーヤーが計算します。

### 【交互投輪方式】

- (1) ジャンケンで勝った方が先攻(赤4本)、負けた方が後攻(黄4本)で1投ずつ交互に投輪します。
- (2) 各4本ずつのリングを投げ終わり、互いの点数を確認した後、点数の低いプレーヤーには「アンカー権」が与えられる。なお、同点の場合には、アンカー権は付与されない。
- (3) アンカーリング(青1本)を投輪後に互いの点数を確認する。(相互審判)
- (4) 1試合は3セットで行い、2セット以降は前セットで負けた方が後攻となる。同点の場合はジャンケンで勝った方が先攻となる。
- (5) 2セットで勝敗がついても試合は3セットまで行う。

## 【得点】

リングが入った棒の下の数字が得点となります。

縦横斜のいずれか1列にリングが入った場合は『一期の原則』により30点(15点×2)となります。

全ての棒に1本ずつリングが入った場合は『上がり』300点となります。

